平成 29 年 11 月 16 日

各　　位

会 社 名　株式会社ＮＪＳ
代表者名　代表取締役社長　村上雅亮
（コード番号：2325　東証第一部）
問合せ先　管理本部　人事総務部長　小笠原　剛
（TEL：03-6324-4355）

EnviroSim Associated Ltd.社とのソフトウェア販売代理店契約締結のお知らせ

当社は、カナダに本社を置くソフトウェア開発企業 EnviroSim Associated Ltd.社（EnviroSim 社　https://envirosim.com/）と日本における同社開発ソフトウェアの独占販売代理店契約を締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．契約の概要

当社では、AI や IoT による産業のデジタル化に対応して、インフラ維持管理システムの開発を進めています。これまで、上下水道事業の総合システムである SkyScraper、管路のストックマネジメントを推進する KanroKarte、管路等閉鎖性空間の調査ドローンである AirSlider 等を開発してきました。

今般、ソフトウェア事業の新展開を図るべく、EnviroSim 社製のソフトウェアに係る日本における独占販売権を取得しました。

２．EnviroSim 社の概要

所 在 地　カナダ国オンタリオ州ハミルトン市
創　　業　1991 年
事業内容　プラントの設計・運転に係るシミュレーション
主要製品　BioWin（①広い汎用性、②高いシミュレーション精度、③高速処理を特長とする下水処理プラントの設計・運転シミュレーションソフト）
事 業 所　カナダ、オーストラリア、米国
販売ネットワーク
スペイン、南アメリカ、メキシコ、オランダ、香港、タイ、マレーシア、中国、台湾、モロッコ、トルコ等の各代理店にて販売

３．契約日　　2017 年 11 月 13 日

４．今後の展開

今後、「BioWin」の販売・普及を図るとともに「BioWin」を活用した機能診断、施設の最適化計画、運転支援等のコンサルティング業務を展開し、インフラ維持管理システムの一層の強化を図ってまいります。

以　上

BioWin の概要

BioWin は、四半世紀にわたり下水処理プラントのシミュレータとして下水道の設計者や運転管理者から幅広い支持を集めてきたソフトウェアです。シミュレーションできるプロセスは、活性汚泥法や好気性ろ床法等の生物処理から、沈殿・濃縮や加温等の物理処理、凝集分離等の化学処理、嫌気性消化等の汚泥処理までと幅広く、下水処理のほぼ全プロセスに適用可能です。高速計算エンジンを搭載しており、24 時間連続あるいは 365 日連続のダイナミックシミュレーションも瞬時に実行できます。また、シミュレーション項目は、有機物、窒素、リン、溶存酸素、pH 等の水質項目から、発生汚泥量、消費エネルギー、運転コストまでカバーしています。

下水処理プラントのより効率的な改築更新、きめ細かい運転管理、省力化が求められる時代において、BioWin は最適なオペレーションとメンテナンスの実現を支援します。また、来たるべきインフラ管理のスマート化・デジタル化に向けても、強力なツールとなるものです。

対象ユーザ：コンサルタント企業、地方公共団体等の下水道事業体、
水処理メーカー、維持管理業者、教育機関及び研究者

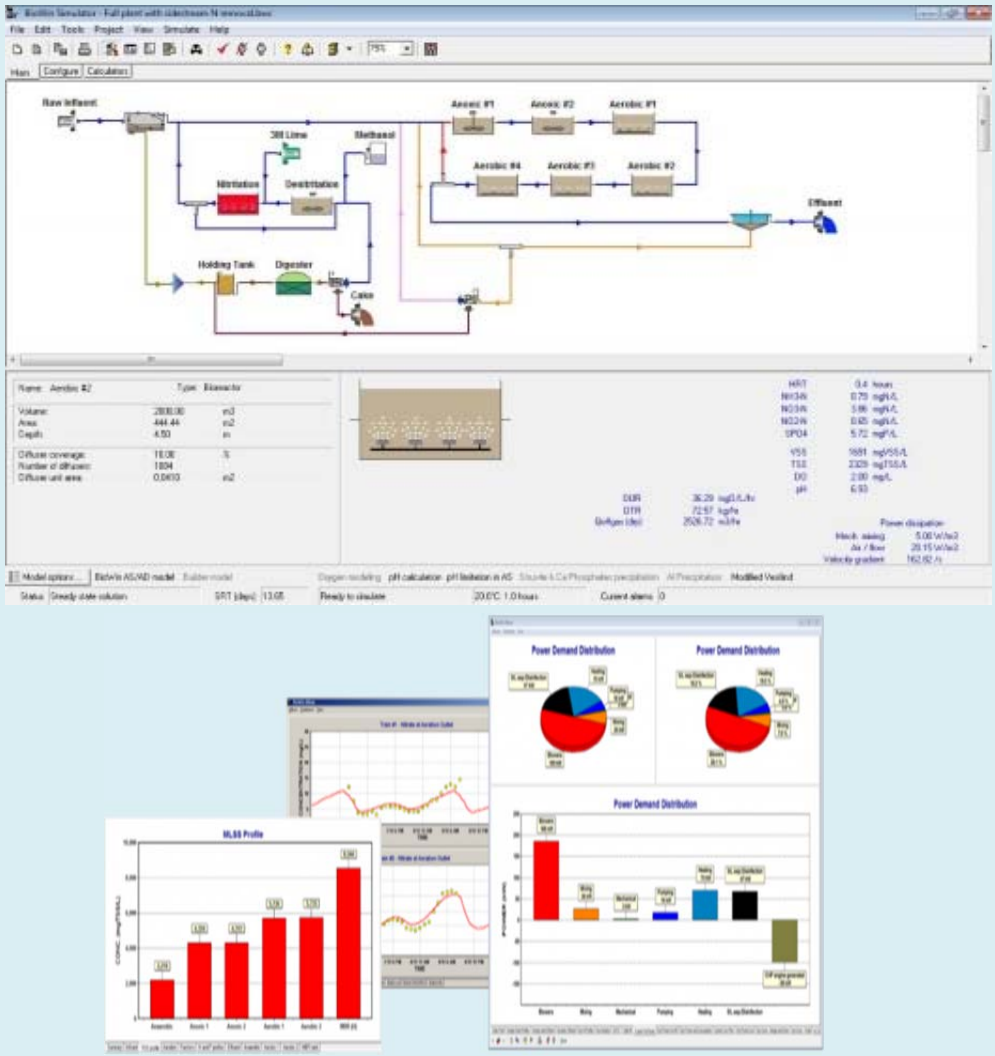
適用範囲　：下水処理に関する次の各シミュレーション・検討・運転支援

(1) 施設計画の最適化シミュレーション
(2) エネルギー消費シミュレーション
(3) 運転コストシミュレーション
(4) 既設プラントのシステムフロー見直し検討
(5) 流入水質悪化や雨天時増水等の対策検討
(6) 嫌気性消化ガスによるエネルギー活用計画
(7) 運転管理者や研修生の教育訓練ツール
(8) 新技術の適用可能性検討ツール　　等

特長　　：①プロセスモデルの公式が豊富で追加も可能なため汎用性が高い
②豊富な実績に基づいたモデルのためシミュレーション精度が高い
③独自の高速計算エンジンにより処理速度が格段に速い

本件に関するお問合せ先 株式会社 NJS 開発本部 システム開発部長 大西 明和
TEL：03-6324-4357 Email：biowin@njs.co.jp

BioWin シミュレーション画面



署名式の様子

